

⑤ 「ひらラボ里山ユースプロジェクト」

～里山の生物多様性を保全し未来へ残すために～

【NPO法人ひらかた生物飼育部LABO】



活動紹介

令和3（2021）年に法人格を取得。

主な活動場所は、枚方市穂谷地区など。

枚方市周辺及び日本全国 of 自然環境の保全と地域づくりに寄与することを目的に、絶滅危惧種とその生息地(里山)の保全活動をはじめ、生物に関するさまざまな活動を実施。

- 1 絶滅危惧種とその生息地(里山)の保全活動
- 2 生物や自然環境の調査・研究・飼育に関する活動
- 3 生物や自然環境に関する情報収集・展示 など



法人へのお問合せ先

〒573-1145

所在地

枚方市黄金野1丁目1-6

代表者

石飛 ひなた

電話番号

090-3866-1572

電子メール

hira419labo@gmail.com

ホームページ

<https://hira419labo.wixsite.com/hiralabo>



～枚方市NPO活動応援基金を活用して実施した事業の紹介～

事業内容

生物多様性の保全を目的に「ひらラボ里山ユースプロジェクト」と称して、SNSやチラシの配布などを通じて里山や生物多様性に興味のある人を募集し、里山整備体験会を実施しました。

参加者には、スタッフとともに耕作放棄水田の整備や生物調査などを体験していただきました。また、大学生、高校生、生物教諭のスタッフより、里山や生物多様性について講義しました。

対象者

里山や生物多様性に興味のある中高生
および家族

実施日時・場所

実施日時：令和5年8月26日（土）

実施場所：枚方市穂谷地区の里山耕作放棄水田



団体登録のきっかけ

法人の自立した運営を目指すために、初期資金が必要でした。また、里山の生物多様性について市民が体験できる機会をつくりたいと考えていましたが、資金面での課題が多く、団体登録を行いました。

事業の成果

事業実施に必要な記録用のカメラの購入費や生物調査用品などに補助金を活用しました。

基金を活用して体験会を開催したことで、特に若い世代への里山の重要性と生物多様性について、実体験から考えてもらうきっかけをつくることができました。「とても楽しく、学びがあった。」という声が多くあり、枚方市の生物多様性を担っていく若者に対して大きな貢献をすることができました。

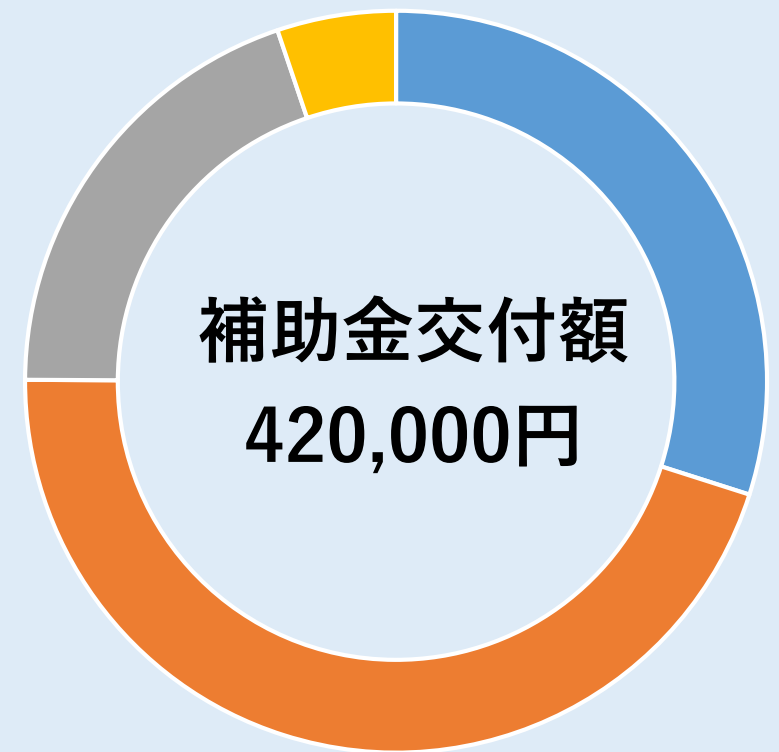
また法人の活動についても知っていただくきっかけとなり、会員の獲得にもつながりました。

今後の取り組み

引き続き、枚方高校生物飼育部とともに里山を整備し、絶滅危惧種の生息地を守る活動を実施していきます。

また、次年度（2025年度）は第2回となる「ひらラボ里山ユースプロジェクト2025」を実施予定です。

補助金の使い道



- 記録用カメラ購入費
- 里山整備用品購入費
- 生物調査用品購入費
- アルバイト人件費